



ピッカリニュース

第373号

11月号

発行:(株)山研ビルサービス 発行日:2023年10月25日

272-0143 市川市相之川 1-18-20 Tel:047-358-4023 Fax:047-357-3738

HP : <http://www.yamaken-bs.com> E-mail : office@yamaken-bs.com

『スティーブ・ジョブズ 最後の言葉』

他人の目には私の人生は典型的な成功の縮図に見えるだろう。しかし、仕事を除くと喜びが少ない人生だった。人生の終わりには、富など、私が積み上げてきた人生の単なる事実でしかない。病気でベッドに寝ていると、人生が走馬灯のように思い出される。私がずっとプライドに持っていた事、認められる事や富は迫る死を目の前にして色褪せていき何も意味をなさなくなっている。この暗闇の中で生命維持装置のグリーンライトが点滅するのを見つめ、機械的な音が耳に聞こえてくる。死がだんだんと近づいている。今やっと理解した事がある。人生においてある程度やっていけるだけの富を積み上げた後は、富とは関係のない他の事を追い求めた方が良く、もっと大切な人間関係や芸術や又は若い頃からの夢かもしれない。終わりを知らない富の追及は人を歪ませてしまう。私のようにね。神は誰の心の中にも愛を感じさせる為の感覚を与えて下さった。私が勝ち得た富は死ぬ時に一緒に持っていけるものではない。私が持っていけるものは愛情に溢れた思い出だけだ。これこそが本当の豊かさであり、あなたとずっと一緒にいてくれるもの、あなたに力を与えてくれるもの、あなたの道を照らしてくれるものだ。世の中で一番犠牲を払うものは何か？それは病気だ。あなたの代わりにドライバーを雇う事もできる。家政婦だってお金を払えば何だって代わりにやってもらえるだろう。けれど、あなたの代わりに病気になってくれる人は見つける事ができないだろう。物質的なものはたとえなくなったとしても又、手に入れる事ができる。しかし一つだけ、なくなってしまっては再度見つけられないものがある。人生と命だ。あなたの人生がどのようなステージにあったとしても誰もがいつか人生の幕を閉じる日がやってくる。あなたの家族の為に愛情を大切にしてください。あなたのパートナーの為に、あなたの友人の為に、そして自分自身を丁寧に扱ってください。他の人を大切にしてください。

(※アップル創業者のスティーブ・ジョブズは2011年10月5日膵臓癌でこの世を去った。享年56歳。)

スティーブ・ジョブズさんはアップルの共同創業者ですね。今、私達が毎日使っているスマートフォンを発明した人です。でも残念ながら56歳で亡くなりました。経営者の憧れの人でした！私は今でも素晴らしい人だと思います。



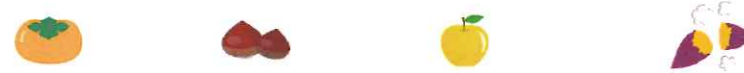
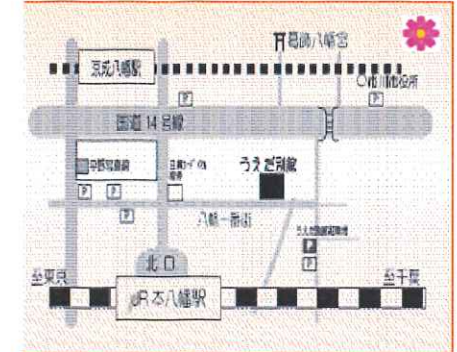
代表取締役会長 山下久人

「忘年会のお知らせ」

皆様、日々のお仕事お疲れ様です。恒例の忘年会を予定しました。ご多忙中とは思いますが、皆様のご参加を心よりお待ちしております。尚、感染予防に心掛けて飲食時以外のマスク着用などご協力をお願いします。



- 日時：12月9日(土)午後6時より
- 場所：日本料理「うえだ別館」 ☎ 047-3314-1649
- 住所：市川市八幡2-7-6 (JR本八幡北口から徒歩3分)
- 会費：無料 (入社半年未満の方は4,000円自己負担になります)
- 出欠連絡：11月30日(木)迄に事務所に知らせ下さい。



『ホセ・ムヒカ』

私は貧乏ではなく質素なだけだ。貧しい人間と言うのはいつも金ばかり、自分の欲ばかり追いかけ、それに囚われている人間の事。“世界一貧しい大統領”と呼ばれた男ホセ・ムヒカ、彼は大統領になる前、軍事政権下でゲリラ活動を行い銃で何度も撃たれ死にそうになったり、4度逮捕され15年程捕まっていたり壮絶な人生を経て大統領になった。しかし自分が大統領になると公邸に住むことを拒否、元々住んでいた農園で暮らし自ら家事や農業をしながら大統領を務め給料の9割を寄付し続けた。多くの人から選ばれた代表ならば多数派と同じ生活をしなければならない。国を治める者の生活レベルはその国の平均でなければならない。時に笑顔で、時に真剣に答える。生きる時間＝自由な時間。その時間を欲に意義のない事に囚われてないか、弱者に手を差し伸べることは出来ているか世界にそう問いかける。“世界一貧しいと呼ばれる大統領”は、“世界一満たされている大統領”であった。

“我々はあの世に何も持っていけない。だから後世に残すのです。”

(ホセ・ムヒカ)

(※ホセ・アルベルト・ムヒカ・コルダノはウルグアイの政治家。2010年3月1日より2015年2月末まで第40代大統領を務めた。)



色々な人生を経て、経験をしてこの考えになれることがすごい。利他の心を目に見える形で実行している姿がかっこいいと思いました。

代表取締役社長 山下信之

ちいさなしあわせ おおきなしあわせ

① 生きてると いろいろ 大変なときも あるよね。つらかったり、さみしかったり、とおくにいる 大ききな子に あえなかつたりして、かたみしくなったりね

② でもさ、そんなときは、自然の美しさを見て 思いだすよ... おひさまが あたたかいなあ... お花もそだって かわいくなあ... 風が きもち いいなあ... 葉っぱが 酸素をせて 空気をつくってくれてるなあ... 雨がふるから 作物が育つなあ... いっぱい いっぱい もらっているんだなあ... 海も 山も すてきだなあ... ありがとう...♡

③ ♡ ♡ ♡ じに いっぱい すいこんだら たんだか げんきが でてくるよ!

④ そうだ! あの子に 手紙を書こう! きれいな 葉っぱを みつけたんだ。秋の色の♡ も入れて おくってみよう♡

⑤ ♡ ♡ ♡ やあ~♡ あの子から あへんじが きたよ! からだに きをつけて、また、会おうね♡って♡ うれしいな! また、会えるよ!! みんなも、からだに きをつけてね。元気でいてね♡♡♡ 早会と文・あきせまゆうこ

《令和5年度 清掃作業従事者研修会を終えて...》 《行徳文化ホールI&I 大会議室にて》
《●研修 ●講師》 10月9日、第2回研修会が行われました。ご参加下さった皆様、ありがとうございました。



●【午前/講義中の研修風景】
★山下会長挨拶
★山下社長
★北沢勝敏
★大野広亮
●【午後/講演会】
●【午後/実技の研修風景】
●【日常清掃】★橋・高瀬
●【定期清掃】★特掃班・杉田

内容:「誰かの欠点は私の出番!」
講師:特定社会保険労務士 石倉雅恵様
人とのコミュニケーション力をアップする為、人の性格を4つに分類して自分の強みをしり自信を持ちましようとして学びました。グループに分かれ、各々が自己診断して楽しかったです。

頑張ってます!
「新人紹介」

- 名前:若月和恵(わかつきかずえ)
- 入社日:2023年7月26日
- 出身地:中野区
- 好きな食べ物:サーモン、ビール
- 好きな色:ブルー、イエロー
- 行きたい場所:動物に触れる所
- 休日の過ごし方:映画やドラマ鑑賞、ゲーム

【若月さんより一言】
入社させて頂いて約3ヶ月。来年還暦を迎える日常班の新人のおばちゃんでございます。清掃の仕事は初めてで覚えが悪い中、先輩方に色々教えて頂きながら日々、悪戦苦闘しております。少しずつ業務を覚えて、体力が続く限り頑張っていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

編集後記
‘天高く馬肥ゆる秋’となりましたが、皆さん秋の夜長を楽しんでいますか?
先日は雨の中、研修会に足を運んで下さりありがとうございました。又、準備して下さった担当の皆さんお疲れ様でした。紙面には収まりきれませんでした。ためになるお話をたくさん伺い、皆で学び合い勉強になりました。皆さんは日々現場を綺麗にしたいという気持ちで誠実に清掃に取り組まれていると思います。私も研修で学んだ事を仕事や生活に生かして行けるよう頑張ります。今年も残り2か月になり、日毎に寒くなりますが、体調に気をつけて風邪など引かれませんように温かくしてお休み下さいね。それでは皆様、次回は忘年会でお会いしましょう!
(戸佐)